

# ラーニングファシリテーター

## 目的

学習する組織を構築、維持していくラーニングファシリテーターの必要性や役割を認識し、基本スキルを身に付ける。

## 対象者

マネジャー、プロジェクト・マネジャーなど管理職、若手幹部候補、チームリーダークラスの方々。

## 特色

1. 学習する組織の背景を理解
2. ラーニングファシリテーターに必要な基本スキルが身に付く
3. アクションラーニングスタイルで実践的

## 所要日数・定員等

所要日数: 2~3日(21時間)  
定員: 16名(出来れば12名以下)

学習する組織の必要性と  
ラーニングファシリテーターの役割

ラーニングファシリテーターのスキル

事例研究

自職場の“学習する組織”化

(1ヶ月後)

フォローアップ  
自職場の事例発表

## 育成ニーズ



組織成長のために、早く“学習する組織”を実現したい。

管理者の能力を向上したい。

小集団活動に代わる、実践的な職場の活性化、生産性向上の取り組み方法を検討したい。

## 参加者の声

- ・ラーニングファシリテーターの9つのステップは、組織成長に必須のものであると実感した。(化学会社 課長)
- ・ピーター・M・センゲ氏の提唱する“学習する組織”を実現する具体的な方策の一つとしてこのトレーニングは有効であると考えた。(機械メーカー 人事担当者)
- ・事例が豊富なので、「ああ、これでも学習する組織なのか」と安心できた。(ソフトウェア会社 マネジャー)
- ・ロールプレイがあるので、職場で実践するときすぐに使いそう。(サービス業 キャプテン)

## その他

新任管理者向けに最適

ピーター・M・センゲ氏の考えに即している

フォローアップ版なしのコースあり

株式会社ミヤマコンサルティンググループ

©Miyama Consulting Group Inc. All rights reserved.